

福寿草の郷通信～vol.10～



ご挨拶

理事長 高橋 竹夫

福寿草の郷で生まれ育ったツバメたちも巣に一つも残ることなく羽ばたいて、大空の風を謳歌するようになりました。

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

私どもは障害者、青少年の自立更生支援や行き場のない方、生活困難者の生活支援などを行うとともに、「学び」を通して個性豊かな人格を磨き、一人一人が充実した生きがいある人生を切り開いてゆけるよう生涯学習の普及に努めてまいりました。生涯学習は自発的意志を基本として必要に応じて自分に適した手段や方法を選んで生涯を通じて行う学習活動のことですが、地縁的なコミュニティ機能の衰退が社会問題として取り上げられる中、個人レベルに留まらず地域社会の活性化を担うツールとしてその必要性が重視されるようになっております。まず充実した生涯学習の展開は「学び」の成果を地域で活用してゆきたいという意欲を生み出すとともにそのニーズも高め、地域に活力を与えることが期待されます。また生涯学習による啓発が環境問題や介護、福祉など地域が持つ現代的課題に主体性をもって取り組もうとする原動力ともなると考えられます。さらに地域づくりにおいては箱ものよりも参加する住民の視点や意識などが重視される傾向があり、生涯学習で培った知識と適切な判断が反映されるケースも多々見受けられております。このように生涯学習の振興、特に学習成果の地域社会への活用の促進は過疎化の進行と地域意識の希薄化、地域行事の減少などで弱体化した機能を再生し、活力を取り戻すうえで大きな役割を果たしております。

しかしながら一方では「学び」の場と成果を活かす場を有効に結び付けるコーディネーターの不足が課題となっております。またボランティア活動希望者等、地域や社会に参画する活動の希望者と活動の場を円滑に結ぶ仕組みづくりも求められています。そこで私共はそれらを有意義に結び付ける能力を培うために生涯学習コーディネーターの資格を取得し、地域社会の調整役となるよう努めてまいりました。僭越ながら文部科学省認定の財団法人社会通信教育協会様より活動をお認めいただき、平成23年度より生涯学習コーディネーター「広報特命大使」の任命を受け、平成24年3月には生涯学習功労賞を受賞いたしました。今後は行政、企業、他NPO、個人等との連携を強めネットワーク化をはかりながら、より一層学習活動を通じて地域の絆の再構築に努めてまいりたいと思っております。御関心をお持ちの方はぜひ当法人事務局までご連絡ください。

イベント事業

ゴールデンウィークが始まりを告げた4月29日(日)・30日(月・祝)、当法人事務局作業所駐車場で福寿草の郷春祭が開催されました。当日は天候にも恵まれ地域の方をはじめと多くの皆様にお越しいただき、会場全体に和やかな会話が溢れる有意義な催しとなりました。篤く御礼申し上げます。私共はこれからも春と秋年2回当法人駐車場でイベントを催し地域の方との交流をはかってゆく予定です。また第1、第3日曜日午前7時から山代温泉はづちを樂堂朝市に出店しパンを販売いたしております。これからも様々なイベントに積極的に参加し、メンバーの地域の方との交流と活動への理解を呼び掛けてまいりたいと思っております。

農園事業

今年も加賀市大聖寺敷地町で雉や鶯などの長閑な出迎えを受け農園事業がスタートしました。

本事業においては活動趣旨が日本たばこ産業株式会社様の深いご賛同を得、平成24年度の「JT NPO 助成事業」にも選出されました。当初300坪で開始した事業も地権者様の温かいご理解で現在約1800坪にまで増えています。メンバーはスタッフと共にボランティアや畑周辺で自家菜園を行われている方々の協力を仰ぎながら20種ほどの作付を終え、連日精力的に散水、施肥、雑草取りと作物のよりよいコンディション作りに取り組んでいます。お陰様でジャガイモを先頭に続々と夏野菜の実りを迎えるようになりました。まだまだ先は長いもののメンバーには協力して成し遂げているという一体感や達成感が広がっており、より意欲的に農園事業に従事するようになっております。収穫物はフレッシュで販売するほか運営しているベーカリーと共同してピザパンなどに加工し販売する予定です。また野菜乾燥機を導入し、乾燥野菜としても売り出す予定です。収穫期以外の商品販売が可能になることで収穫物を有効に収益に結びつけてゆくことが出来るようになり、継続的な収入も見込めます。生活意欲の向上と生活支援を実現する大切な糧として工夫を重ね、充実した農園事業を展開してゆきたいと思っております。



西住町施設の改修 ~ (公)みずほ福祉助成財団様助成事業 ~

私共は加賀市中心部より約20km山間部の西住町に施設を設けております。ハンディを抱えた方の訓練の場として隣接する炭焼き施設で焼いた炭の加工、梱包や栽培シイタケの袋詰め作業等で使用する他、恵まれた自然環境を生かし自然体験施設としても活用してまいりました。ところが一昨年、昨年と豪雪のため多くの屋根瓦が破損するに至り事実上使用不可能な状態に陥っておりました。思案しておりましたが、幸いなことに平成23年度助成事業として公益財団法人みずほ福祉助成財団様の深いご理解を得て修復が叶い施設再開の目途がつかしました。これまで以上に多方面にわたって施設を活用し、その感謝を実りある支援の実現に結実してゆけるよう努めてまいりたいと思っております。

ベーカリー施設にエアコン導入 ~ 一般財団法人松翁会様助成事業 ~



平成23年12月一般財団法人松翁会様の温かいご賛同を受け、福々パン工房と販売所に念願のエアコンが整備されました。適切な作業環境の中メンバーは意欲的に作業に集中できるようになり作業効率も上がっています。また特に梅雨時等の食中毒の発生等衛生面での不安が緩和されるようになりました。またお客様にも快適な店内空間を提供出来るようになりました。メンバー、スタッフ感謝の気持ちで一杯です。

「西住町施設改修事業」贈呈式(公益財団法人みずほ福祉助成財団様主催)ならびに「ベーカリー施設のエアコン導入事業」贈呈式(一般財団法人松翁会様主催)にはたくさんの方にご臨席いただきまして誠にありがとうございました

春風に誘われて桜の蕾も開花を待つばかりに

なった4月5日、イオン株式会社様より福寿草の郷に念願の自走式車椅子が寄贈されました。車椅子は歩行が困難な方が快適・安全に自力で移動するためのなくてはならない足として大活躍してくれております。イオン様ならびに毎月11日に開催されている社会貢献活動「イオン幸せのレシートキャンペーン」にご賛同頂きました皆様には心より感謝申し上げます。そのご厚意に応じてゆけるようこれからも誠心誠意福祉の充実に努めてまいりたいと思っております。今後とも何卒よろしく願いいたします。

報道

私共は「知恵という種をまき、努力という花を咲かせ、希望という実を作る」を郷訓として障害者やニート、行き場のない方、高齢者など社会的弱者がよりよい環境のもと生き甲斐とやりがいを持って暮らしてゆけるよう支援してまいりました。心の止まり木として悩みや苦しみに寄り添いながら、知恵を出し合い努力への力を培って希望ある豊かな実りに向けて共に歩んでおります。

5月13日（日）付の毎日新聞石川版「日曜ひろば」には理事長はじめ当法人の活動が掲載されました。

人は誰でも必要とされ生まれ、生きる貴重な存在なのです。そして誰もが幸せになる権利を持っているのです。私共は支援を求め方が与えられた環境の中で幸せを実感し前向きに進んでゆけるよう、これからも私心を捨てて活動してまいりたいと思っております。



「日曜ひろば」活動を始めました。助けになることをしたい」との思いを持つようになった。

◆「行き場のない人」を分け隔てなく受け入れる。生畜環境も、悩みも全く異なる。その中心を押し量り、交流する際には苦男

誰もが平等に幸せに

たがはし・たけお 1938年、高知県出身。00年に「福寿草の郷」としてNPO法人の認証を受け、理事長に就任した。



たかはし・たけお 1938年、高知県出身。00年に「福寿草の郷」としてNPO法人の認証を受け、理事長に就任した。

たかはし・たけお 1938年、高知県出身。00年に「福寿草の郷」としてNPO法人の認証を受け、理事長に就任した。

たかはし・たけお 1938年、高知県出身。00年に「福寿草の郷」としてNPO法人の認証を受け、理事長に就任した。

たかはし・たけお 1938年、高知県出身。00年に「福寿草の郷」としてNPO法人の認証を受け、理事長に就任した。

たかはし・たけお 1938年、高知県出身。00年に「福寿草の郷」としてNPO法人の認証を受け、理事長に就任した。

毎日新聞 平成24年5月13日（日）付

福寿草の郷の郷訓

知恵という種をまき

努力という花を咲かせ

希望という実を作る

会計報告

前年度の決算につきまして
右記の通りご報告申し上げます。

事業活動収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	額
収 入		
1 措置費収入	20,254,260	
事務費収入		20,254,260
2 会費収入	4,175,000	
会費収入		4,175,000
3 助成金収入	780,000	
地民生委共同事業助成収入		780,000
事業活動収入計	25,209,260	
支 出		
1 人件費支出	6,913,765	
職員俸給		6,913,765
2 事務費支出	1,690,648	
消耗品費		1,390,768
業務委託費		299,880
3 事業費支出	14,646,880	
旅費交通費		554,165
水道光熱費		1,302,307
修繕費		984,775
通信運搬費		327,075
損害保険料		314,280
賃借料		2,880,000
租税公課		1,353,640
給食費		3,090,903
保健衛生費		373,295
被服費		211,440
その他事業費		3,255,000
4 減価償却費	4,065,643	
減価償却費		4,065,643
事業活動支出計	27,316,936	
事業活動収支差額	△2,107,676	

お知らせ

暮らしの快適応援しまみ

皆様の日々を彩りをお手伝いしています

クリーニングサービス (不用品処理・お部屋の掃除・お墓の掃除・草刈りなど)

引っ越しサービス 庭木の手入れ 空家の管理

エコサービス はばたき 担当 小林

その他お気軽にご相談ください

福々農園で


共に野菜作りに挑戦しませんか！

共に汗を流し恵みを分かち合いませんか！！

共に良き仲間を作りませんか！！

年齢・性別は問いません

御関心がおありの方はご一報ください



発行元 NPO法人 福寿草の郷

平成24年7月1日発行

発行所 〒922-0274 石川県加賀市別所町19-8

TEL・FAX 0761-76-1991

homepage <http://www16.ocn.ne.jp/~fjs/index.html>

Email fj_sato@bridge.ocn.ne.jp